



くめっばい

ひと・はま・みち 元気あふれるくめっばい

令和6年3月

第2期 柘原づくり計画

HITO・HAMA・MICHI HITO・HAMA・MICHI HITO・HAMA・MICHI HITO・HAMA・MICHI HITO



第2期柘原づくり計画策定推進委員会



<http://www.city.tarumizu.lg.jp/chiki/kurashi/machi/chikisinkou/kunngbaru.html>

ひと・はま・みち

元気あふれるくぬっばい

～第2期柘原づくり計画～

もくじ

1	第2期柘原づくり計画について	P 1
2	第2期柘原づくり計画の概要	P 2
3	柘原のありたい姿（行動計画）	P 3
4	参考資料	
	(1) 柘原づくりの歩み	P11
	(2) 第2期柘原づくり計画策定推進委員会名簿	P15
	(3) 策定の経過	P16
	(4) 私の柘原づくり	P17
	あとがき	P18

1 第2期柘原づくり計画について

私たちは、これまで平成25年11月に策定した「柘原づくり計画」（計画期間：H25～R4年度）に基づいて地域づくりに取り組んできました。

計画期間が終了した令和5年度、10年間の柘原づくりを振り返り、これからの5年間の地域づくりについて考え、意見を出し合い「第2期柘原づくり計画」を策定しました。

この計画の期間は、令和6年度から令和10年度までの5年間です。

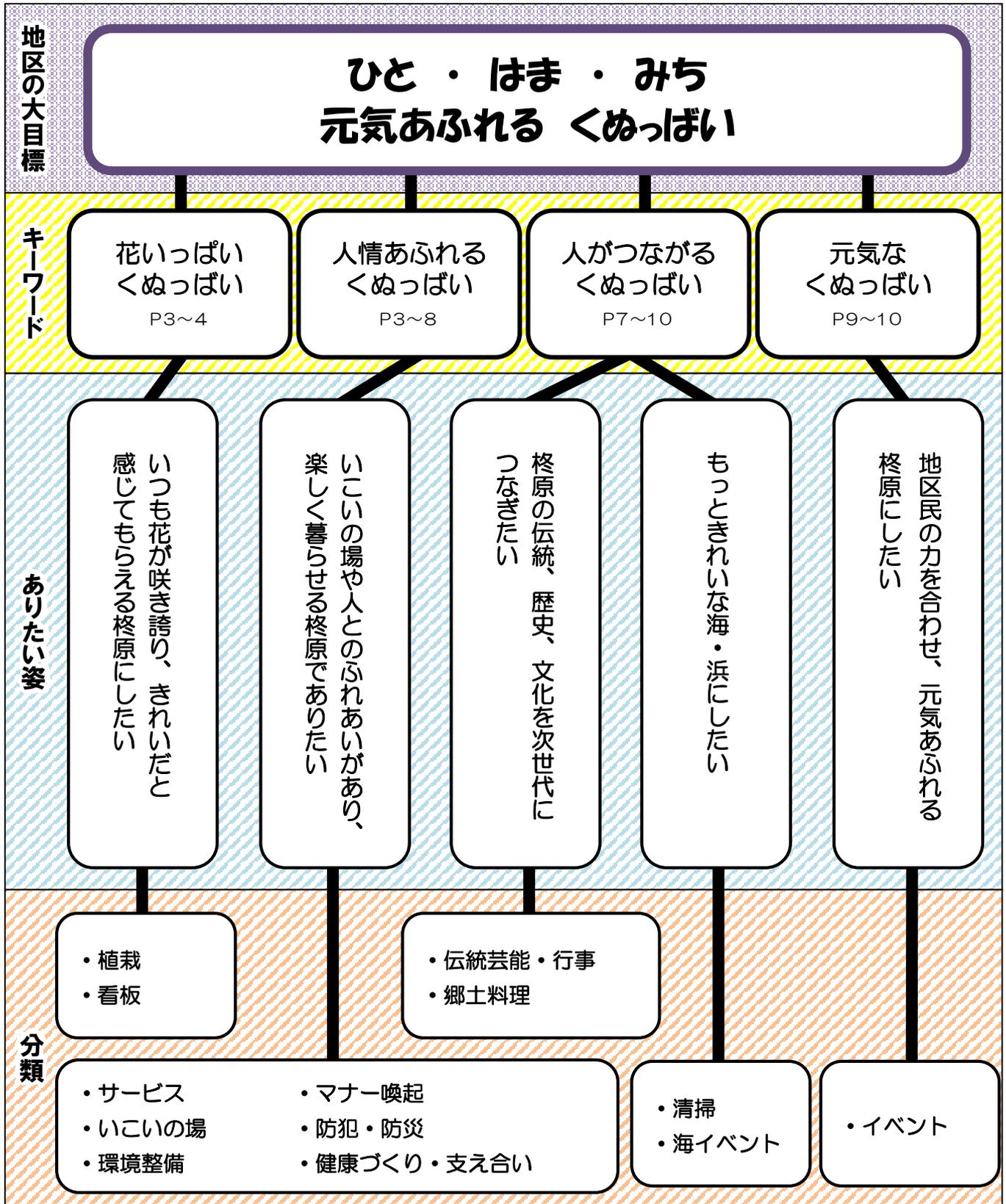
第2期計画に基づき、行政や関係機関と協働し、力を合わせ、「地区の大目標」や「ありたい姿」の実現に向けた柘原づくりを推進していきます。



▲令和5年度第2期柘原づくり計画
策定推進委員会

2 第2期柁原づくり計画の概要

わたしたちは「地区の大目標」を叶えるため、5つの「ありたい姿」実現に向けた取り組みを推進していきます。



3 柘原のありたい姿（行動計画）

キーワード	ありたい姿	分類	
		だれが(関わる団体)	地域・団体名
花いっぱい くぬっばい	<p>いつも花が咲き誇り、 きれいだと感じてもらえる 柘原にしたい</p>  <p>▲ 植栽活動(国道沿いの花だん管理)</p>	植栽	<ul style="list-style-type: none"> ・ 柘原地区公民館 ・ 各振興会
		看板	<ul style="list-style-type: none"> ・ 柘原地区公民館 ・ 各振興会
人情あふれる くぬっばい	<p>いこいの場や人との ふれあいがあり、楽しく 暮らせる柘原でありたい</p>  <p>▲ 刃物研ぎサービス</p>	サービス	<ul style="list-style-type: none"> ・ 柘原地区公民館 ・ ボランティア有志
		いこいの場	<ul style="list-style-type: none"> ・ 柘原地区公民館 ・ 各振興会
		環境整備	<ul style="list-style-type: none"> ・ 柘原地区公民館 ・ 各振興会

いつ、何をする(行動計画)

前期(1～3年目)
令和6～8年

後期(4～5年目)
令和9～10年

○植栽活動について、地区公民館主導で活動を展開する
(国道沿いの花だん管理、草取り・植える花の種類・時期を考えた年次計画、国交省との長期協定に基づく活動等)

○5年後に向け、植栽活動の見直し、国交省との協定書内容の見直しも検討する

○地区住民(振興会)が中心となって植栽活動に取り組む

○鉄道跡の桜を継続して管理し、花見をする

○アピール看板の維持管理と、更新の検討を行う

○地区民に広く呼びかけ、網戸の網張り替えや、刃物研ぎ等のサービスを行う

○後継者育成を行い、後継者を増やす

○地区公民館をいこいの場としてさらに活用する
・バーベキューの実施
・ベンチ、テーブルの再設置検討

○その道、はま道、集落道など、自宅周辺の清掃や剪定を行う

3 柘原のありたい姿（行動計画）

キーワード	ありたい姿	分類	だれが(関わる団体)
			地域・団体名
人情あふれる くぬっばい	<p>いこいの場や人とのふれあいがあり、楽しく暮らせる柘原でありたい</p>  <p>▲避難経路看板設置</p>  <p>▲防災訓練</p>  <p>▲あいさつ運動</p>	マナー喚起	<ul style="list-style-type: none"> ・ 柘原地区公民館 ・ 各振興会
		防犯・防災	<ul style="list-style-type: none"> ・ 柘原振興会青パト隊
		防犯・防災	<ul style="list-style-type: none"> ・ 柘原地区公民館 ・ 各振興会 ・ 高齢者クラブ ・ 高齢者学級 ・ 民生委員
		防犯・防災	<ul style="list-style-type: none"> ・ 柘原地区公民館 ・ 各振興会
		健康づくり・支え合い	<ul style="list-style-type: none"> ・ 柘原地区公民館 ・ 各振興会 ・ 高齢者クラブ ・ 高齢者学級 ・ 民生委員
		健康づくり・支え合い	<ul style="list-style-type: none"> ・ 柘原地区公民館 ・ 各振興会 ・ 高齢者クラブ ・ 高齢者学級 ・ 民生委員

いつ、何をする(行動計画)

前期(1~3年目)
令和6~8年

後期(4~5年目)
令和9~10年

○ペットの飼い主のマナー向上を図る
・年に数回の回覧周知

○農地周辺や港をきれいにする
・マナー喚起の看板設置検討

○青少年育成のため、引き続き青パト隊を推進する

○柘原振興会青パト隊の隊員を増やす

○地域防災の強化、地域で避難訓練を行う

○避難体制の充実を図る

○避難看板の維持管理を行う

○高齢者クラブ、高齢者学級の参加者を増やす
・参加者が増えるようPRを行っていく

○ひとり暮らしの高齢者へあいさつ、声かけを行う

3 柘原のありたい姿（行動計画）

キーワード	ありたい姿	分類	だれが(関わる団体)
			地域・団体名
人情あふれる くぬっばい	いこいの場や人との ふれあいがあり、楽しく 暮らせる柘原でありたい	健康づくり・ 支え合い	<ul style="list-style-type: none"> ・ 柘原地区公民館 ・ 各振興会 ・ 高齢者クラブ ・ 高齢者学級 ・ 民生委員
			<ul style="list-style-type: none"> ・ 各振興会

《 地域から行政等に対する要望及び市関係課等からの見解 》

- 【地域からの要望※1】 鉄道跡道路の白線を引き直してほしい。
 【市関係課からの見解】 区画線の設置について検討します。速度制限の標識は公安委員会の管轄となります。（土木課）
- 【地域からの要望※2】 市道山手線（園道）にロードミラーを設置してほしい
 【市関係課からの見解】 交通安全施設整備にて設置検討します。（土木課）
- 【地域からの要望※3】 危険家屋に対する行政の対応はどうなっているのか教えてほしい
 【市関係課からの見解】 関係課と現地確認を行い、土木課建築係から空家管理者に管理依頼文書と空き家解体撤去事業の案内を送付しています。（土木課・市民課）

人がつながらる くぬっばい	<p>柘原の伝統、歴史、文化を 次世代につなぎたい</p>  <p>▲かべうつくじい</p>	伝統芸能・ 行事	<ul style="list-style-type: none"> ・ 柘原地区公民館 ・ 子ども育成会 ・ 郷土芸能保存会
------------------	---	-------------	--

いつ、何をする(行動計画)

前期(1~3年目)
令和6~8年

後期(4~5年目)
令和9~10年

○健康体操や貯筋運動を行い、健康づくりを行う
・高齢者クラブの参加を呼び掛ける

○グラウンドゴルフ同好会の参加者を増やす

○地区の困りごとを解決するため、振興会単位で話し合う

※1 区画線の引き直しについては、例年市内一円を調査し、緊急性や交通量を考慮したうえで実施しております。要望箇所につきましては、現地を調査し今後検討したいと考えております。

速度制限についての標識設置は、公安委員会が管理となっておりますので設置に向けた要望を行いたいと考えております。

※2 道路反射鏡について、毎年交通安全施設整備にて設置しておりますが、市内一円要望があることから、優先順位を付けて年次的に整備します。

※3 近隣住民から市民課相談係に相談していただき、市民課相談係・土木課建築係・生活環境課と連携及び現地確認を行います。

現地確認後、空家の場合は土木課建築係から管理依頼文書及び空き家解体撤去事業の案内を送付して対応しています。

○「おろごめ」、「かべうっくじい」、「浜駅伝」、「大津絵節」を続けていく

○伝統行事、伝統芸能のあり方や行事日程を調整する話し合いを行う

○「大津絵節」を工夫して若い世代へ伝承する

3 柘原のありたい姿（行動計画）

キーワード	ありたい姿	分類	だれが(関わる団体)
			地域・団体名
人がつながる くめっばい	柘原の伝統、歴史、文化を次世代につなぎたい もっときれいな海・浜にしたい	郷土料理	<ul style="list-style-type: none"> ・ 柘原地区公民館 ・ 家庭教育学級（柘原小）
		清掃	<ul style="list-style-type: none"> ・ 柘原地区公民館 ・ 各振興会
		海イベント	<ul style="list-style-type: none"> ・ 柘原地区公民館 ・ 子ども育成会
<< 地域から行政等に対する要望及び市関係課等からの見解 >>			
<p>【地域からの要望※4】 護岸沿い宅地と護岸の間の伐採、除草をしてほしい</p> <p>【市関係課からの見解】 県管轄となることから進達いたします。（土木課）</p> <p>【地域からの要望※5】 海岸清掃後の流木処理について、早急な回収をしてほしい</p> <p>【市関係課からの見解】 例年、台風シーズン後（11月以降）に回収予定としておりますが、引き続き、費用対効果を意識しながら早急な回収に努めてまいります。（生活環境課）</p>			
元気な くめっばい	地区民の力を合わせ、 元気あふれる柘原にしたい 	イベント	<ul style="list-style-type: none"> ・ 水土里サークル ・ 柘原小学校
			<ul style="list-style-type: none"> ・ 民泊受け入れ家庭
			<ul style="list-style-type: none"> ・ 柘原地区公民館 ・ 各振興会 ・ 子ども育成会 ・ 高齢者クラブ
▲ふれあい活動			

いつ、何をする(行動計画)

前期(1~3年目)
令和6~8年

後期(4~5年目)
令和9~10年

○人と人のつながりをつくるため、郷土料理の作り方を地区の高齢者から教わる(三月節句のだんご、ふくれ菓子、がね、えびつけあげ等)

○郷土料理にこだわらない、料理教室を開催する

○海岸清掃に声をかけ合って参加する
・夏(クリーンアップ作戦) ・11月浜そうじ

○キス釣り大会や貝掘り大会等、海を活用した多くの人に参加するイベントを行う

※4 護岸については、鹿児島県の管理となっておりますので、適切な管理を要望いたします。

※5 錦江湾クリーンアップ作戦・夏の部は、錦江湾の優れた自然環境の保全・継承を目的にしており、回収するものは海岸に打ち上げられた人工物を対象としております。また、ゴミ袋に入れたゴミを回収対象としており、草木・流木は回収しないこととしておりますので、ご了承ください。

錦江湾クリーンアップ作戦・夏の部において回収できるもの・回収できないものについては、令和6年度の事業実施前に、改めて各地区公民館と各振興会へお知らせいたします。

市では海岸漂着物等地域対策推進事業により、市内海岸の漂着ゴミを回収・処分しております。例年、実施時期を台風シーズン後(11月以降)としており、主に人力で回収が困難な流木を回収・処分しているところです。

なお、地域の海岸清掃で回収された木の枝については、指定ゴミ袋に入れていただき、燃やせるゴミの日にごみステーションに出していただければ対応いたします。

○収穫体験など農業が好きになるようなイベントを組み立て、実行する(収穫祭と避難訓練の同時開催など)

○修学旅行生に農業等を体験させる

○イベントをはじめ、地区の行事を充実させる

4 参考資料

(1) 柘原づくりの歩み (H25~R4)

地区の大目標

**ひと・はま・みち
元気あふれるくぬっばい**

柘原地区全戸アンケート、柘原検討会（公開講座）等を経て、「柘原づくり計画（初版）」が完成しました！



- ・柘原づくり計画の策定（市内6地区目）
- ・網戸張り替え、刃物研ぎ機材の整備
- ・網戸張り替え、刃物研ぎサービスの実施



網戸張り替えサービス



刃物研ぎサービス

H25年度

H27年度過疎集落等自立再生対策事業 「ひと・はま・みち・元気なくぬっばいづくり事業」

みちを明るく事業

- ・大切にしている3つの道の街路灯のLED化
- ・花の植栽及び市ゆるキャラとタイアップして地区PRの実施
- ・地区をPRする懸垂幕の制作・設置



地区公民館のフローリング化

ひとを元気に事業

- ・地区夏祭りの復元・開催
- ・刃物砥ぎサービスと食べる行事をタイアップさせたイベントの開催



調理室備品整備

はまを元気に事業

- ・「おろごめ」等の伝統行事の開催
- ・伝統行事拠点の施設づくり
- ・伝統行事・伝統芸能などの保存DVDの制作



伝統行事等のDVD制作

- ・垂水国道維持出張所、垂水市土木課と、国道沿いの植栽に関する協定締結
(ボランティア・サポート・プログラム)
- ・植栽活動の実施
(花苗、カラーコーン等の整備)
- ・刃物研磨機の整備



植栽活動

- ・LED防犯灯の整備
(その道、はま道、国道沿い)
- ・地区をPRする看板の設置
(地区アピール看板、切目王子神社)
- ・地区公民館の整備
(床改修、調理室改修等)
- ・伝統行事、伝統芸能の保存DVD制作



地区PR看板の設置

- ・公民館調理室の整備
(流し台の整備や水廻り工事等)
- ・公民館裏への遊具、イス、テーブル整備
- ・植栽活動の実施



遊具設置

H26年度

H27年度

H28年度

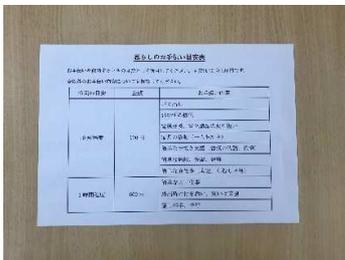
令和元年度 過疎地域等集落ネットワーク圏形成支援事業

柘原のつながり強化事業(集え！柘原)

- ・「その道」を活かした集落内交流活動
- ・高齢者の生活支援システム拡充
- ・安心安全な柘原をつくる



▲「その道」沿いのいこいの場 ▲いこいの場での交流の様子



▲暮らしのお手伝い目安表



▲避難経路看板の設置



▲避難所案内看板の設置

- ・公民館調理室の改修
(一部フローリング化)
- ・国道植栽帯の土入替え
- ・植栽活動の実施



公民館調理室の
フローリング化

・植栽活動の実施



柘原づくり計画



絵画教室

H29年度

H30年度

R1年度

《 集え！くぬっばい(柘原)プロジェクト 》

伝統とイベントで人が集う柘原づくり事業(伝イベ柘原)

- ・伝承者・継承者の育成活動
- ・柘原の魅力発信活動



▲郷土料理「ふくれ菓子」作り



▲伝イベ柘原「浜駅伝」



▲柘原「壁うっくじい」開催



▲伝統芸能「大津絵節」披露



▲伝承者・継承者育成の教材用 DVD



通信音響機器一式購入



伝統行事「おろごめ」

R2年度

R3年度

(2) 第2期柘原づくり計画策定推進委員会名簿

No.	委員名	職名	各種団体等役職名
1	梶原 誠	委員長	柘原公民館館長
2	大迫 正隆	副委員長	柘原公民館主事
3	黒川 徹	委員	柘原公民館監事
4	中谷 明潤	委員	柘原公民館監事
5	岩元 勇男	委員	柘原公民館理事
6	森山 稔	委員	柘原公民館理事
7	帖地 秋治	委員	柘原公民館理事
8	池田 宇一	委員	柘原公民館理事
9	前田 猛	委員	柘原公民館理事
10	岩元 舟次	委員	柘原振興連会長
11	高野 春人	委員	柘原振興連副会長
12	池田 和輝	委員	柘原振興連会計
13	篠原 勝彦	委員	柘原小学校 PTA 会長
14	木原 正雄	委員	育成会会長
15	黒川 皓司	委員	保育園代表
16	竹井 敏秀	委員	柘原小学校校長
17	菅牟田 勉	委員	柘原小学校教頭
18	松本 末敏	委員	館長推薦
19	増田 一恵	委員	館長推薦
20	中田 美香	委員	館長推薦
21	上籠 典子	委員	館長推薦
22	森山 美鈴	委員	館長推薦

(3) 策定の経過

主な取組	日付	会議の名称	参加者数
・第2期計画策定に取り組むことを決定	R5/4/28	柘原地区運営委員会	—
・行動計画の振り返り	R5/6/27	第1回策定推進委員会	25名
・行動計画の振り返り	R5/7/20	第2回策定推進委員会	14名
・新たな行動計画、具体的な取組の協議	R5/8/17	第3回策定推進委員会	17名
・新たな行動計画、具体的な取組の協議	R5/9/21	第4回策定推進委員会	17名
・新たな行動計画、具体的な取組の協議	R5/10/19	第5回策定推進委員会	17名
・新たな行動計画、具体的な取組の協議	R5/11/16	第6回策定推進委員会	12名
・新たな行動計画、具体的な取組の協議 ・柘原の魅力についてキーワード出し	R5/12/21	第7回策定推進委員会	13名
・市への要望事項の協議	R6/1/18	第8回策定推進委員会	13名
・市関係課長等との意見交換 ・「地区の大目標」の協議	R6/2/29	第9回策定推進委員会	17名
・第2期計画書原案の承認・決定	R6/3/21	第10回策定推進委員会	13名

(4) 私の柁原づくり



10回に渡る策定推進委員会を経て、「第2期柁原づくり計画」が完成しました！
この計画に基づき、今後の柁原づくりを推進していきます。

R 5 年 度

- ・ 第2期柁原づくり計画策定
- ・
- ・
- ・

R 6 年 度

- ・
- ・
- ・
- ・

R 7 年 度

- ・
- ・
- ・
- ・

R 8 年 度

- ・
- ・
- ・
- ・

R 9 年 度

- ・
- ・
- ・
- ・

R 10 年 度

- ・
- ・
- ・
- ・

あとがき

私たちは、平成 25 年度に 10 年間の地域振興計画「柗原づくり計画」を策定し、地域づくりに取り組んできました。

美しい柗原づくりを進めるための代表的な取り組みである国道花壇の花植え、除草作業、年 2 回の浜そうじなどは地域住民の輪づくりなどの成果を上げることができています。

10 年間の柗原づくり計画が終了し、今回これからの地域づくりについて考え、さらに発展させていくために、第 2 期柗原づくり計画の策定に取り組むことにしました。

これまでの 10 年間の取り組みの振り返りをするところから始め、これまでの行動計画をより充実させていく方向で話し合いを進めて、新たな想いもこめて、ここに第 2 期柗原づくり計画を完成させました。

私たちは、「ひと・はま・みち 元気あふれる くぬっばい」という地区の大目標実現のために、この第 2 期柗原づくり計画により、これまで以上に協力し、もっと魅力あふれる、もっと住みよい柗原づくりに取り組んでいきたいと思えます。

最後に、多忙な中、第 2 期柗原づくり計画に携わっていただいた委員の皆様、市役所関係各課の皆様に、心から感謝申し上げます。

令和 6 年 3 月 21 日

第 2 期柗原づくり計画策定推進委員会
委員長 梶原 誠

ひと・はま・みち 元気あふれるくぬっばい

第 2 期柗原づくり計画

発行年月 令和 6 年 3 月
編集・発行 第 2 期柗原づくり計画策定推進委員会
〒891-2116
鹿児島県垂水市柗原 3454
☎0994-35-2622
協働制作 垂水市役所関係各課
企画政策課地域振興係

